

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	まちあるきグルメガイド作成事業
事業主体 (連絡先)	下諏訪町 0266-27-1111
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,736,800円 (うち支援金: 2,430,000円)

事業内容

グルメ情報に加え、下諏訪町の主要な観光素材の一つである「まちあるき」の魅力と同時にPRできるようなグルメガイドの作成を行った。

20~40代の旅行に関心のある女性をターゲットに、制作段階から様々な立場の女性の意見を多く取り入れ、大手旅行誌「関東東北じゃらん(9月1日発売号)」に掲載するとともに、50,000部の冊子を宿泊施設中心に配布した。うち20,000部は上諏訪温泉の施設へ配布し、宿泊客が確実に手に取るよう工夫した。また、スマートフォンアプリへ広告掲載し、若い年代への情報発信も行った。翌年度開催の御柱祭に関連する内容を追加した。



【グルメガイド表紙】

【目標・ねらい】

- ①未知の情報や課題の洗い出し
- ②20~40代女性に対する提案
- ③下諏訪到着後の数時間の過ごし方の提案
- ④じゃらんブランドの活用

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①②制作にあたり、女性ならではの意見や地元目線での意見を反映させるため、地元の様々な立場の女性で構成する検討会を実施した。普段地元の方が利用するような店舗を女性目線で紹介したり、「食」だけでなく「美」をテーマとして温泉スポットも前面に紹介した。ターゲットと同じ目線で情報の洗い出しをしたため、コンセプトが分かりやすいガイドブックとなった。
- ③④大手旅行誌じゃらんと連携して取り組み、宿泊客へのチェックイン、チェックアウト後の提案や宿泊予約との連携を行うことができた。また、配布施設では手渡しを推奨し、より効果的な配布ができた。

※自己評価【A】

【理由】

パンフレット配布にあたり、雑誌やアプリへの広告掲載を実施したことで相乗効果が得られた。宿泊施設で効果的に配布したことで掲載施設に多くお客様が訪れた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

パンフレットを活用してお客様とコミュニケーションをとることで、観光客はもとより受入側である宿泊施設も客の生の声を聴くことができ、満足度が高まることが分かった。今後は更に、パンフレットを利用して積極的にお客様にご案内できるような仕組みを検討しながら、地元の方の口コミを取り入れ、御柱祭開催年の観光宣伝ツールとして活用をめざしたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある